

教材・支援機器活用実践事例【ICT】

学習内容の振り返りのための ICT 活用

「マジックムービーを活用したリアルタイムでの本時の振り返り」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・高等部1～3年
	障がい名等	知的障がい
	子どもの実態 (学習上又は生活上の困難さ等)	・言葉による指示理解が難しく、学習したことを瞬時に振り返ることが難しい生徒が多い。 ・自分のことを客観的に評価することが難しい。
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	作業学習
	単元(題材)名	「校内実習を頑張ろう」
	単元(題材)の概要	・日々の実習の振り返りとして1分程度の簡単な動画を鑑賞し、その日頑張ったことなどを思い起こすことができるようにする。 ・2週間の実習を通してできるようになったことを確認する。
教材・教具 支援機器について	教材・教具 支援機器	<ul style="list-style-type: none"> ●タブレット端末 ・アプリ「iMovie」 ●大型モニタ <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">1日目の様子</div>  </div>
	ねらい・工夫点	<p><ねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ○撮影した動画や写真をムービーとして形にすることで、その日のうちに振り返りを行うことができる。 ○振り返りの映像を作成することで、タブレット端末の操作に親しむことができる。 <p><工夫点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒のさまざまな実態にも対応して、生徒がムービーを作成できるようアプリの選択をした。
	材料・作成方法等	タブレット端末
子どもの変容や評価		<ul style="list-style-type: none"> ・その日に撮影した映像をその日に振り返ることができたことで、学習の振り返りの際にイメージの共有を図ることができた。 ・重度重複障がいの生徒においても簡単な操作でムービーとしてまとめることができたことで、達成感を味わうことができた。